

# 景子の神奈川行脚

## 【2月】

- 1日 おひさま保育
- 2日 日中友好落語のついで
- 3日 神社例大祭、節分祭
- 4日 市民相談、市役所ヒアリング、全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 5日 おひさま保育、映画会「3.11ここに生きる」
- 6日 民主党代表との意見交換、民主党神奈川女性議員ネットワーク会議、市民相談、
- 7日 茅ヶ崎朝駅頭、かながわロボットミーティング、ライオンズクラブ定例会
- 8日 環境審議会
- 9日 WE21ジャパンちがさき会議、浜景観づくり推進会議総会
- 11日 梅まつり、映画会打ち合わせ
- 12日 寒川町議会議員選挙応援、国会議
- 13日 おひさま保育
- 14日 茅ヶ崎朝駅頭、打ち合わせ、会派議案説明会、ライオンズクラブ理事会
- 15日 寒川町議会議員選挙応援、組合あいさつまわり、日朝のついで
- 16日 さよなら原発ウオーグ
- 17日 県内避難者相談、市長新年会
- 18日 WE21ジャパンちがさき会議
- 19日 本会議
- 20日 茅ヶ崎朝駅頭、提案説明会
- 21日 おひさま保育、避難者サロン訪問、本会議
- 22日 本会議
- 23日・24日 福島県いわき市訪問
- 25日 本会議
- 26日 本会議、全国フェミニスト議員連盟打ち合わせ
- 27日 本会議、15区役員会
- 28日 おひさま保育、市役所ヒアリング、シルバー人材センター訪問、本会議

## 【3月】

- 1日 高校卒業式、被災者サロン訪問、定時制高校卒業式、打ち合わせ
- 2日・3日 東北支援ボランティア
- 4日 商工労働常任委員会
- 5日 商工労働常任委員会、一久会
- 6日 茅ヶ崎朝駅頭、商工労働常任委員会、連合街頭活動、打ち合わせ
- 7日 防災土研修会、朝鮮学校シンポジウム
- 8日 防災土研修会
- 9日 学童保育のついで、小金井市議会議員選挙応援、市民相談
- 10日 防災訓練、JR東労組の方と調査、「津波そして桜」映画会
- 11日 おひさま保育、市民相談、募金活動、調査、さよなら原発集会
- 12日 養護学校卒業式、ヒアリング、市民相談
- 13日 NPO予算ヒアリング、ドットジェイビー訪問
- 14日 市民相談
- 15日 おひさま保育、ミーティング
- 16日 WE講座、びっぴ保育園見学、15区党員集会
- 17日 小金井市議会議員選挙応援
- 18日 商工労働常任委員会
- 19日 おひさま保育、養護学校卒業式、地方自治講演会
- 21日 茅ヶ崎朝駅頭、本会議、ライオンズクラブ定例会
- 22日 国会議
- 23日 保育園もちつき、九条の会講演会
- 24日 高砂コミセンまつり、TAJ総会、「最強のふたり」映画会
- 25日 茅ヶ崎朝駅頭、本会議
- 26日 辻堂朝駅頭、ポスター貼り、全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 27日 茅ヶ崎朝駅頭、県政ニュース配布、ポスター貼り
- 28日 男女共同参画インタビュー、全国フェミニスト議員連盟夏合宿打ち合わせ
- 29日 茅ヶ崎朝駅頭、防災講座、民主党神奈川女性議員ネットワーク会議
- 30日 さくら祭り、ベアテ・シロタ・ゴードンさんを偲ぶ会

## 【4月】

- 1日 ファイバーリサイクルネットワーク
- 2日 おひさま保育
- 3日 ポスター貼り
- 4日 茅ヶ崎朝駅頭、組合まわり
- 5日 養護学校入学式、中学校入学式、NPO監査、茅ヶ崎高校定時制入学式
- 6日 映画会「あしかび」、ライオンズクラブ大会(高月)
- 7日 ライオンズクラブ大会(高月)
- 8日 茅ヶ崎北陵高校入学式、市民相談
- 9日 おひさま保育、女性議員セミナー(林市長講演会)、連合街頭活動
- 10日 茅ヶ崎朝駅頭、国会議
- 11日 食品の放射能安全調査(福島県)
- 12日 食品の放射能安全調査(福島県)、おひさまミーティング
- 13日 WE21ジャパンちがさき会議、ふれジョブ浅野史郎氏講演会
- 14日 さがみ縦貫道開通式
- 15日 おひさま保育、市民相談、アベノミクス問題講演会
- 17日 茅ヶ崎朝駅頭、市政懇談会
- 18日 ポスター貼り、ミーティング、中海岸神社役員会
- 19日 県政調査
- 20日 WE21ジャパンちがさき会議、グループホーム開所式、県政報告会
- 21日 体育大会開会式、鶴が台団地総会、「うたごころ」映画会、日中友好協会
- 22日 市民相談、全国フェミニスト議員連盟夏合宿打ち合わせ、オール沖縄集会
- 23日 市役所ヒアリング
- 24日 そなエリア東京見学バスツアー
- 25日 こども子育て会議、市民相談
- 26日 国会議
- 27日 メーデー
- 28日 湘南祭、映画会「人生ここにあり」
- 29日 例大祭

## 【5月】

- 4日 おひさま保育舎整備
- 5日 巖島神社祭
- 6日 少年野球大会、中海岸神社役員会
- 7日 おひさま保育
- 8日 茅ヶ崎朝駅頭、市民相談
- 9日 茅ヶ崎朝駅頭、ドットジェイビー面接、民主党研修フォーラム、北陵高みどり会
- 10日 民主党地方議員フォーラム、連合街頭活動
- 11日 市川房枝フォーラム、日中友好協会交流会
- 12日 市川房枝フォーラム、議員力検定フォーラム
- 13日 連合神奈川政策委員会、全国フェミニスト議員連盟定例会
- 14日 宮城県東松島市視察(エネルギープラン)
- 15日 茅ヶ崎朝駅頭、エリザベスサンダースホーム見学、湘南教組大会
- 16日 おひさま保育、本会議
- 17日 牧山ひろえ参議院議員駅頭、議会運営委員会
- 18日 足尾銅山植林プロジェクト参加
- 19日 円蔵小学校運動会、WE21ジャパンちがさき総会、裂画展
- 20日 演劇鑑賞会会議、クオータ制院内集会、WE21ジャパンちがさき歓迎会
- 21日 本会議
- 22日 ネット選挙学習会
- 23日 おひさま保育、本会議、建設業協会総会
- 24日 本会議、おひさまミーティング
- 25日 老人クラブ運動会、全国フェミニスト議員連盟総会・セミナー
- 26日~30日 中国視察
- 31日 エネルギー条例勉強会、「ベアテの贈りもの」映画会、演劇鑑賞会



## お知らせ

## 女性議員が増えれば 何が変わる?!

### 2013 全国フェミニスト議員連盟 夏合宿 in かながわ

8月3日(土) 13:00 開会(12:00 受付開始)

■基調講演 13:15~15:00

「地方議会改革と女性議員への期待」

講師:片山善博(慶應大学法学部教授)

■シンポジウム 15:15~16:45

「女性議員が増えれば 何が変わる?」

- ・女性議員が過半数を占める議会から「何が変わったか」の報告
- ・女性議員を増やすには・・・

渡辺順子(大磯町議)、畑中ゆき子(葉山町議)

大木直子(お茶の水女子大学大学院研究員)

(女性の政治参加について研究)

コーディネーター:三井マリ子(フェミ議連世話人)

■交流会 18:00~20:00

横浜市戸塚区地域会議室(交流会参加費別途4000円)

(主会場のフォーラムから徒歩10分)

8月4日(日)

■分科会 9:15~11:00

- ①女性と貧困
- ②脱原発に向けて・これからのエネルギー政策
- ③男女共同参画の施策と拠点施設

■全体会 11:15~12:00

分科会報告、大会アピール、次回開催地紹介

場所:フォーラム(男女共同参画センター横浜)

参加費:8月3日 議員:2,000円

一般:1,000円

8月4日 議員:2,000円

一般:1,000円

主催:2013全国フェミニスト議員連盟  
夏合宿 in かながわ実行委員会

申込先:くさか景子事務所

参加お待ちしております。  
1日でもOKです!

# 神奈川県議会議員 くさか景子の県政報告



発行責任者 神奈川議会議員 くさか景子  
連絡先 くさか景子事務所  
〒253-0043 茅ヶ崎市元町 3-17 村田ビル 202  
Tel&Fax 0467 (58) 0290 e-mail future@grace.ocn.ne.jp  
http://www3.ocn.ne.jp/~children/



くさか景子

検索

くさか景子のハチドリのひとつく

## 第二回六月県議会定例会報告

### 補正予算12億 7,700万円

#### 給与減額 知事、学校を含む全職員の

国家公務員の給与減額措置を踏まえ、地方交付税・義務教育費国庫負担金が減額、県財政にも影響があるため年間約300億円を削減する。

#### 県子ども・子育て会議を設置

子ども・子育て支援法に基づき、県でも地方版会議を設置。メンバーは20人で、保護者や子育て支援事業者などで構成し、今後の県子育て計画を作成する。県の待機児童数は未だ1,462人、保育ニーズも多様であり、課題も多い。

#### 風疹予防接種費用助成

風疹患者の急増のため、各市町村で行われている予防接種の助成額3分の1の補助事業費1億2,900万円

#### 海岸漂着物対策

横須賀走水海岸から湯河原海岸まで約150kmの間でのプラスチックごみ、海藻、木くずなどの清掃やごみ持ち帰り啓発などで海岸美化を行う。

基金設置 1億3,346万円

#### 震災がれき魚網の受け入れ

箱根町100トン、南足柄市200トンの受け入れを検討。県は当該災害廃棄物の安全性を確認し、両市町に処理を再委託。  
1,610万円

\*6月議会は1年の中でも補正予算額は少ないのが通例です。今回は、県民の身近な課題に対応しています。茅ヶ崎に関しては、県は、さがみロボット産業特区における規制緩和と実現を国に強く要望しています。ロボット関連産業を誘致しようとしている茅ヶ崎にとつて、少しでも国の支援が求められれば得策です。



茅ヶ崎海岸地引網 金子参議院議員と

### くさか景子のほっとコラム

#### 重篤な副反応の出た子宮頸がんワクチン 接種差し控え！

子宮頸がんワクチン接種による副反応が各地で報告されています。私もテレビで被害者の、しびれ、痙攣のひどい症状をみて、即刻中止すべきと思いました。しかし、厚生省は、医学的根拠はないとか、接種を希望する人もいなど、相変わらず守りの体質です。これだから、かつてのエイズや肝炎被害が後を絶たないのです。海外でも亡くなる例があり、ワクチンの持っている有毒性が全身性の症状を起こしているとの報告もあります。

国には、ワクチンの検証と情報公開を求め、県では、副反応被害者の補償や相談事業の拡大、若い世代が受診しやすい検診体制の充実が必要です。



# 子どもたちに

## 緑の地球を手渡そう！

5月18日



NPO法人森びとプロジェクト委員会とJR東労組森づくり推進委員会の「山と心に木を植える」活動に参加、栃木県足尾銅山に行きました。

JR東労組では、ドングリを拾ってポット苗を育て、毎年植樹活動をしています。足尾では9年間で3万8千本、八幡平では8年間で9千本をこえる植樹を行いました。森づくりの指導者、横浜国大名誉教授で植物生態学者、宮脇昭先生の考案の下、足尾銅山跡の亜硫酸ガスではげ山となっていた山を再生、すでに今までの活動で、緑が増え、深刻な地球温暖化への対策ともなっています。



植樹活動に参加して



18日は、とても良い天気で、全国から320人が参加、1214本のドングリを植えました。一方、この放射能は0.3マイクロシベルトもあり、福島からの影響も依然続いている現実があります。

宮脇先生は、この日は来られなかったが、この高年齢にもかかわらず、度々参加されるそうです。

もともと、東日本大震災後、被災地にがれきを埋め、木を植える防潮堤「いのちを守る沿岸防潮堤の森づくり」の提案をしており、大槌町で若干植えたそうですが、多くの議員から反対されて今一歩すすんでいません。

今回の活動を通して、すべての生き物の命の源は森だということを感じつかされ、森に生かされていることを見失ってしました。自然を支配できるという考えを反省し、森と生きる心の大切さを学びました。



「足尾・ふるさとの森づくり」植樹



# 視察報告

## 中国 大連・營口・瀋陽の旅

5月26日～30日

今年、神奈川県と大連のある遼寧省とは友好30年を迎えます。日中関係が危ぶまれている中、私は、茅ヶ崎日中友好協会の仲間と、鳥インフルエンザ、空気汚染、食品の安全などの心配はありませんが、中国東北地方遼寧省を訪れました。今回の目的は、營口市にある日本の進出企業や縫製工場などの視察と大連・旅順の日露戦争戦跡や満州鉄道のあったころの歴史をたどる旅でした。

今や中国は建設ラッシュ、どこに行っても高層ビルやマンションがそびえ立つ、発展を遂げる中国となっています。

大連から、旅順203高地に向かう途中あいにく雨のため、すっかり木が生い茂った203高地の頂上から旅順港は見えませんでした。ここで、日本人1万6千人、ロシア人5千人が戦死したと思うと歴史の悲劇に胸が痛みます。

続いて、南満州鉄道本社を訪問。今は、資料館となり、説明を受けると、当時鉄道のみならず、すべての産業の中心を握っていた満鉄の偉大さを学びました。その後、愛新覚羅溥儀も泊まったヤマトホテル、古さと格式があり当時の日本の発展ぶりが伺えました。

悪名高き新幹線に乗って營口へ。巨大開発計画があり、日本企業も多く進出

しています。營口市副市長王さんと懇談し、地元テレビと新聞で報道されびつくり。茅ヶ崎在住の三桂製作所の社長のお計らいで、企業訪問したヤリス女性の下着メーカーでは、ミシンが並び大勢の女性労働者が下着を縫製する様は、テレビで見たとおりでした。最近では、中国も人件費が上がり、ミャンマーやバングラデシュにまで進出しています。

東北地方は、心配していた日本へのバッシングもなく、友好的でした。今回の訪問で、国レベルでは日中関係が問題ですが、現地の方々との市民レベルでの交流の重要性を感じた旅でした。



大連の街並み



ヤリス下着縫製工場

神奈川県議会は本会議と委員会(8つの常任委員会と4つの特別委員会)で構成されており、くさか景子は建設常任委員会に所属しています。

### 建設常任委員会

#### 質問抜粋

#### 柳島下水処理場放射性物質汚泥

県では、放射性物質を含む汚泥処理が進み、酒匂川処理場ではすべて搬出、相模川の茅ヶ崎では残り約2,000トン、平塚では約1,600トンが未だ保管されています。6月17日、私は、柳島に視察に行き、確認しました。1つ3,700万円の建屋を4棟建て、これまで外に置いていた汚泥をすべて保管、放射能濃度も測ってきました。建屋から8メートルで0.04マイクロシーベルト、0メートルで0.1マイクロシーベルト、中の保管袋で0.4マイクロシーベルト、中の保管袋で0.4マイクロシーベルト。放射能濃度も235ベクレルと低い値で落ち着いていました。近隣住民にも説明し、住民が安心してできるよう、これからも建屋にしっかりと保管し、徐々に搬出できるように要望しました。

#### 県立公園の今後

県では、緊急財政対策県施設の見直しで、公園の移譲がなされています。



柳島下水処理場視察

しかし、現実はこの公園も市町に移譲は厳しく、今後の公園の在り方が問題です。

また、公園内のトイレや太陽光といった防災機能の充実も求めました。

#### 大磯城山公園の旧吉田邸の今後

火災後、再建が計画されており、大磯町では、建物の建築費用はほぼ集まり進んでいます。県は、庭の整備を担当し、詳細設計に入ります。今後、城山公園一帯の旧吉田邸再建を含め、整備することになり、住民の期待は高まっています。

#### 神奈川県再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例 提案される!

東日本大震災での原発事故以降、原発に頼らないエネルギーの促進を求めて、生協、農協団体などから22万人の署名とともに、神奈川県で、再生可能エネルギー促進条例の制定が求められており、このほど、議員提案されました。

内容は、再生可能エネルギーの積極的導入、地域分散型のエネルギー体系的構築などで、今後は促進に関する基本計画の策定を行います。他府県にもエネルギー条例はありますが、震災以降のエネルギー条例制定は、神奈川県が初めてで先進的といえます。

神奈川県では、黒岩知事が「かながわスマートエネルギー構想」創エネ・省エネ・畜エネの3つの取り組みを進め、愛川メガソーラーも運転を開始、今後は、水素エネルギーの活用など新たな可能性も見えています。



#### 東京臨海広域防災公園

(そなエリア東京)見学と苺狩り  
バスツアーに参加して

4月29日

朝からどんよりした空模様。「雨女」の面目躍如だ。目指す先は「そなエリア東京」。中海岸の防災リーダーとして是非見ておきたい場所だ。途中、大黒ふ頭で休憩後、予定時間より早く現地に到着。建物の立派なことに驚きながら内部へはいる。シミュレーションで震災を体験する。2人一緒に行動するが、相棒に恵まれ、無事トップで脱出に成功。まじめに取り組みつつも楽しかった。様々な防災グッズに自らの備えの悪さを反省。昼食は参議院議員会館にて。警備の厳しさに圧倒された。そして『苺狩り』。平塚の農園までは、何故かあつという間に到着。孫への土産の苺を買い求め帰路へ。雨もたいしたことはなく、楽しく勉強できた1日だった。

中海岸 池田節子



そなエリア東京にて